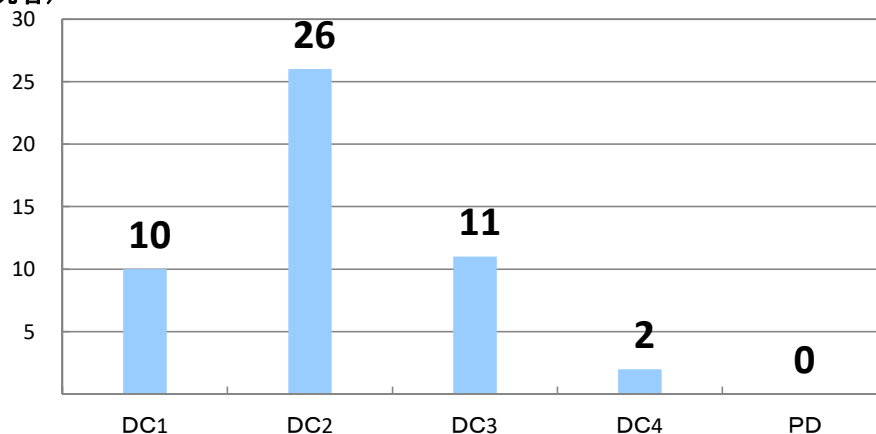


# 第39回(R1第1回)赤い糸会&緑の会 アンケート(研究者・企業)

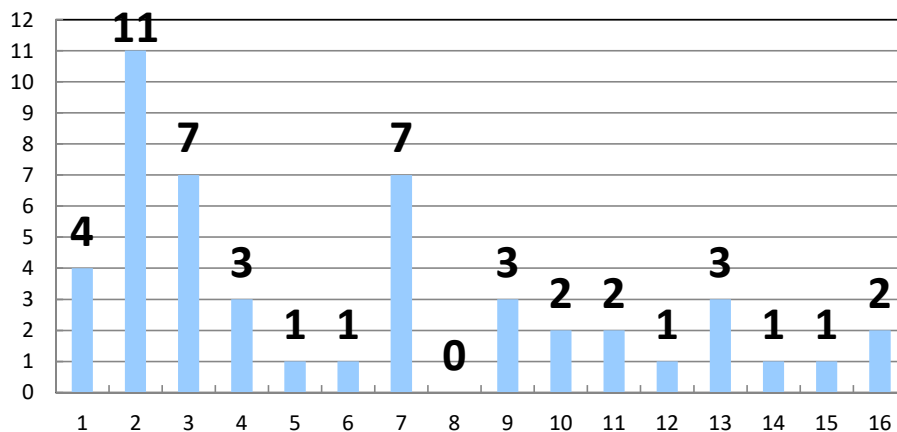
[1] 回答者数:研究者49名・企業37名

学年(研究者)

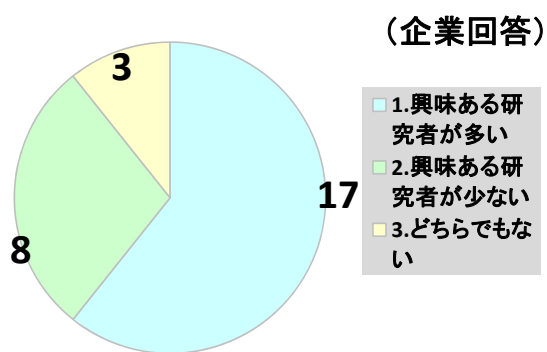


所属(研究者)

1. 理学 2. 生命科学 3. 農学 4. 工学 5. 環境科学 6. 情報科学 7. 総合化学 8. 水産科学 9. 医学/保健科学  
10. 獣医学 11. 国際感染症 12. 国際食資源 13. 東北大 14. 兵庫県立大 15. 立命館大 16. 沖縄科学技術大学院大学

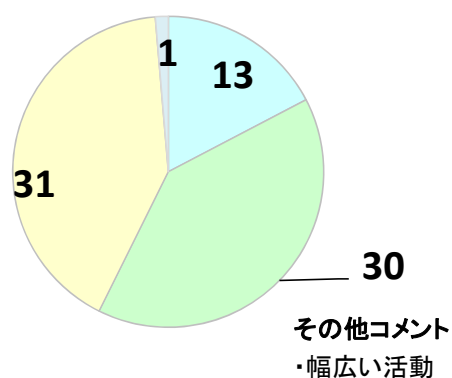
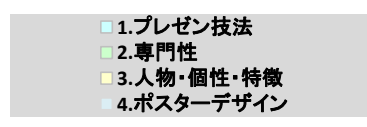
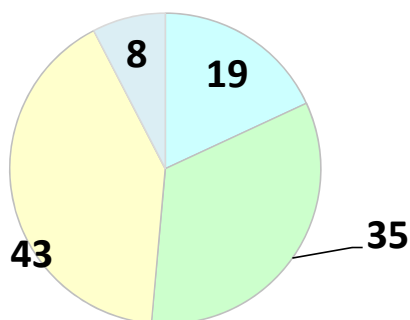
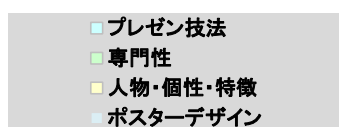


[2] 興味のある研究者はいましたか(企業のみ)

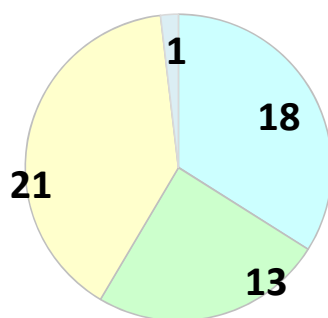
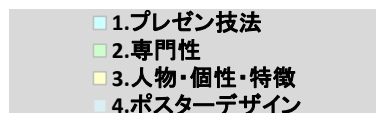


[3] ポスターセッションについて

アピールしたい点/当日アピールできた点(研究者)



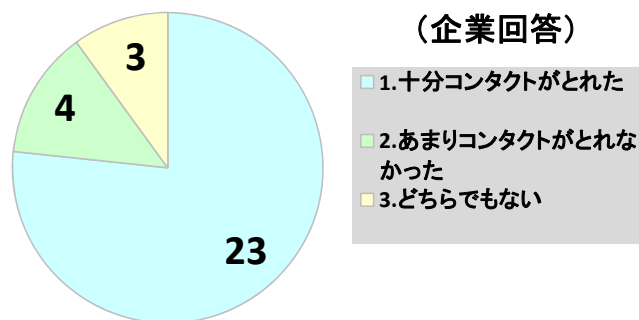
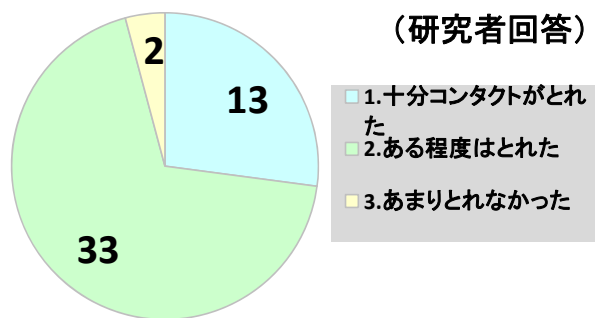
注目する点(企業)



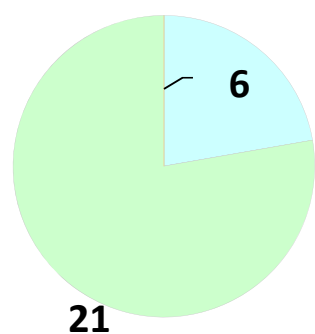
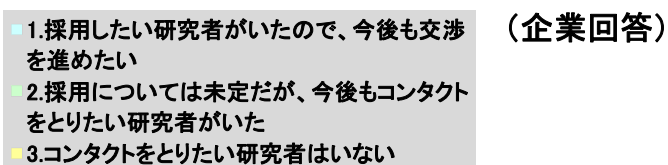
欄外コメント

- ・テーマに対する熱意
- ・コミュニケーション
- ・研究内容とモチベーション
- ・どれだけ実用性を考えているか。

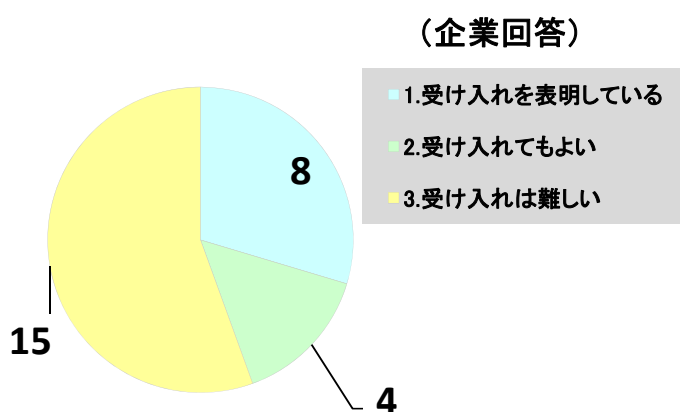
[4] 全体を通して、企業/研究者とコンタクトがとれましたか



[5] 参加研究者に対する今後の対応をお聞かせください(企業のみ)



[6] インターンシップについて(企業のみ)



欄外コメント

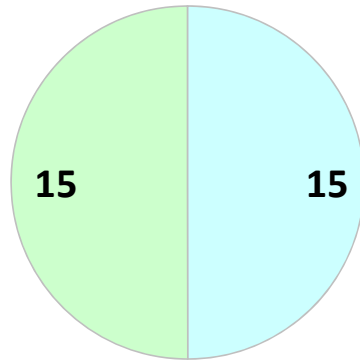
- ・安全配慮面も含め、当社の体制が整っていない。
- ・日本でのインターンシップ制度が無いため。
- ・英語が堪能な方だけ。
- ・当社研究所に制度なし。
- ・テーマが異なっているので1ヶ月では消化不良となりそうです。
- ・研究者の状況によるのですべてを受け入れておりません。

受入を表明している企業

- ・日本製鉄
- ・竹中工務店
- ・日本IBM
- ・日東電工

[7] PD・DC採用について(企業のみ)

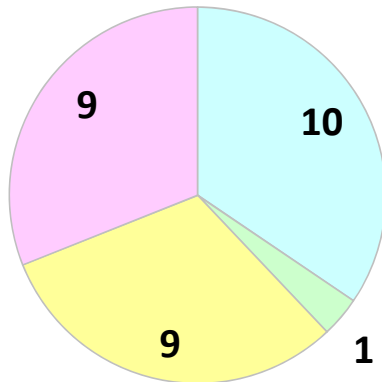
(企業回答)



- 1. 定期的に採用したい
- 2. 不定期ではあるが、採用したい
- 3. 採用については未定

[8] Hi-System(研究者と企業の双方向ネットワーク)はどのように利用していますか?(企業のみ)

(企業回答)

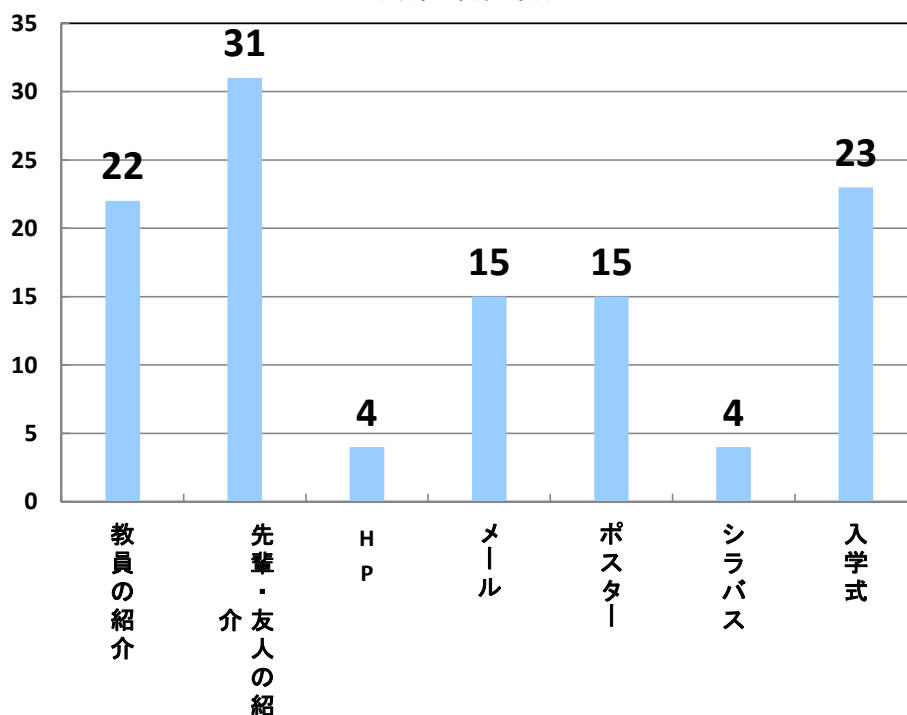


- 1. イベント参加
- 2. コミュニティ
- 3. 研究者検索
- 4. 利用していない

[9] 「赤い糸会&緑の会」の開催を、どのように告知したら良いと思いますか？(複数回答可)(研究者のみ)

1. 教員の紹介
2. 先輩・友人の紹介
3. S-cubic HP
4. S-cubicの案内メール
5. 研究所・学内の展示ポスター
6. 今年度のシラバスを見て
7. 大学院入学の際のオリエンテーションでの案内

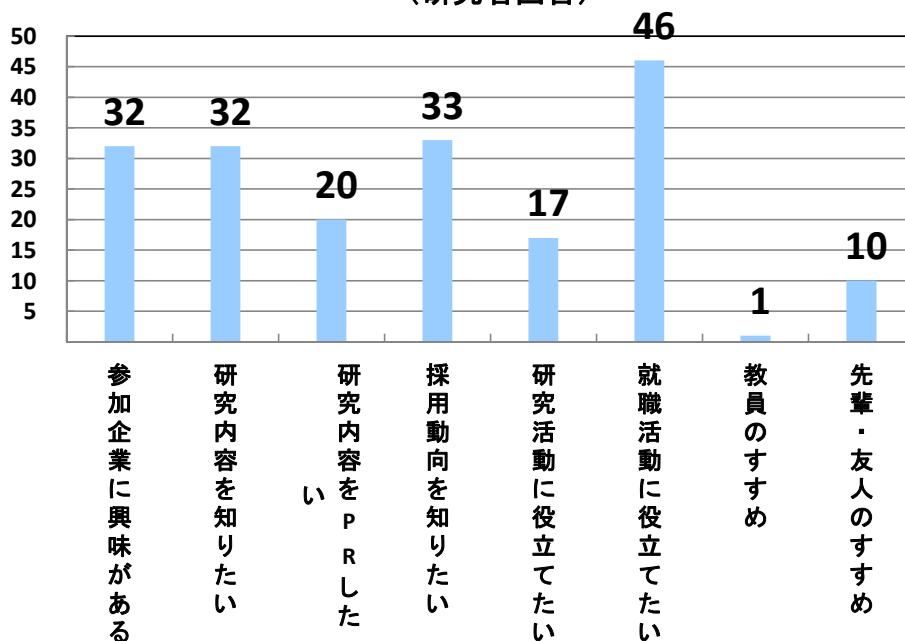
(研究者回答)



[10] 「赤い糸会&緑の会」への参加理由(複数回答可)(研究者のみ)

1. 興味のある会社があるから
2. 企業の研究内容を知りたいから
3. 自分の研究内容を企業にPRしたいから
4. 企業の採用動向を知りたいから
5. 自分の研究活動に役立てたいから
6. 就職活動に役立てたいから
7. 教員にすすめられたから
8. 先輩・友人にすすめられたから

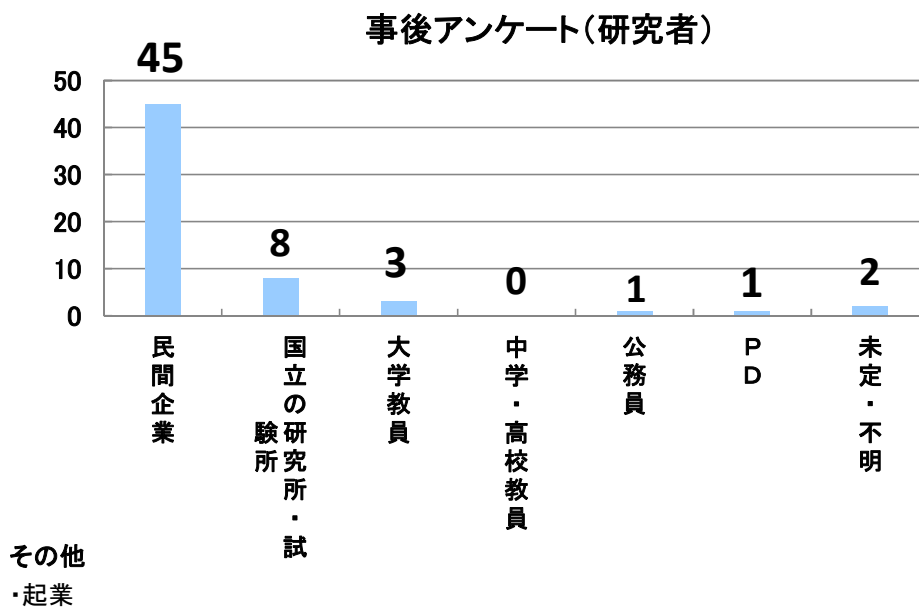
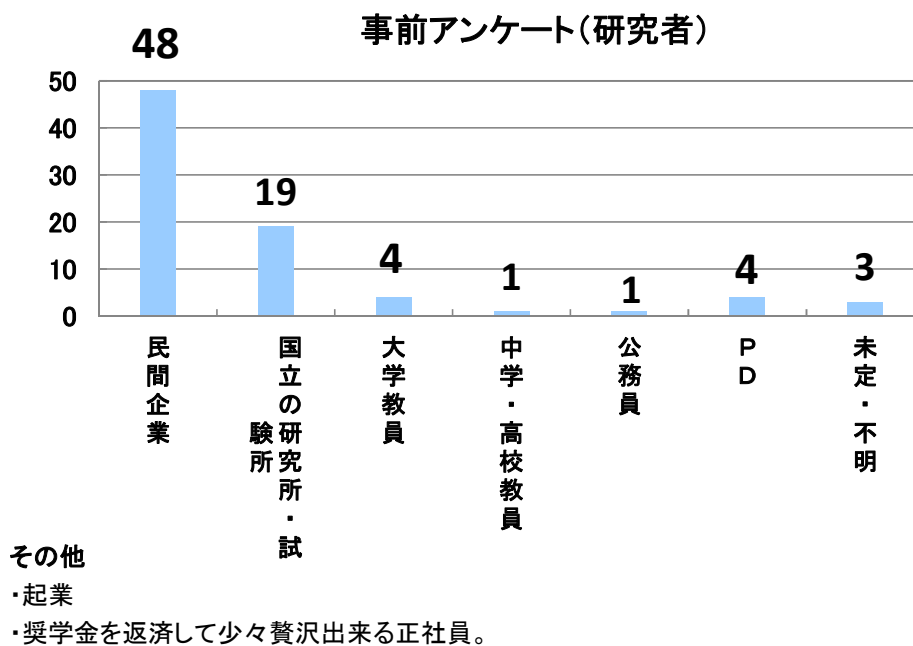
(研究者回答)



その他

- ・1回は参加したいと思っていたから。
- ・自分の知見を広げるため。

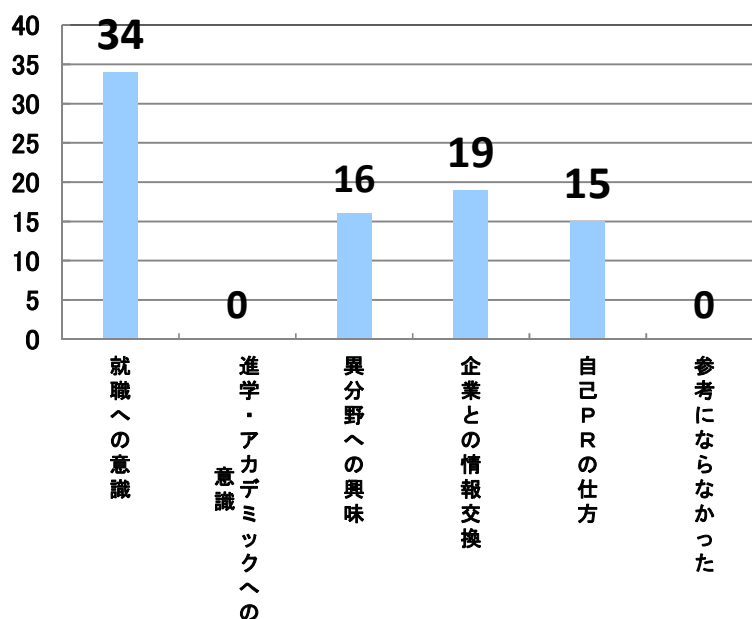
[11] あなたは、今後の自分のキャリアパスをどのように考えていますか？(複数回答可)(研究者のみ)



[12] 赤い糸会はどの点が参考になりましたか？(複数回答可)(研究者のみ)

1. 就職への意識が高まった 2. 進学・アカデミックへの意識が高まった 3. 異分野への興味が湧いた  
4. 企業と情報交換できた 5. 自己PRの仕方を考えるきっかけとなった 6. 参考にならなかった

(研究者回答)



[13] 「赤い糸会&緑の会」へ参加して新たな気づきがありましたか。(研究者のみ)

(研究者)

1	自分のアピールできる場所はまだまだあるなと思った。
2	全く分野外だと思っていた企業もマッチングする可能性があることを改めて感じた。
3	企業ブースでの話の時間が短く感じた。
4	異なる分野でも自分の能力が活かせるかもしれないこと。
5	自分の研究内容と企業の目的(ゴール、薬とのかかわり)にマッチングするような説明が求められたこと。
6	自分の専門外の企業でも実力を発揮できる可能性。
7	企業で働くということが以前より具体的にイメージできるようになった。
8	自分の研究とこれまでの経験は良いアピール材料になったことを強く感じた。
9	優秀でない数学の人はあまりモテない。出口を意識した研究ができるとういと考えた。
10	あまり接点がなさそうな企業の方がポスターに来てくれた。

11	初めて参加させてもらい、はじめは自己PR、ポスター発表に緊張がありましたが、進むにつれてもっとアピールしたいという気持ちになりました。積み重ねが大事なイベントだと思いました。
12	自分の研究をプレゼンする上での得意分野、苦手分野がはっきりした。
13	自信がどんな業界に行きたいのかをもう少し考えなくてはと思った。
14	異分野とのマッチング
15	異分野融合のおもしろさ、重要性を実感しました。
16	化粧品業界にはあまり需要がないかも。
17	アブストラクトに魅力がないのだと思う、自己アピールをもう少し(研究以外で)した方が良いのだろう。
18	製薬の企業の方と話し、活躍の場があるのではないかと感じた。
19	多くの企業がAIに興味をもっていることがわかった。
20	専門外の人に研究の話をすると、すごい人そうに見える。
21	企業が求めている人材像がなんとなくわかりました。
22	専門外でもできることはあること。
23	話してみることでHPに載っていないことを知ることが出来た。
24	博士に企業がどんな期待をしているか改めて知ることが出来た。
25	その会社でどんなことがしたいか(どんなことが出来るかではなく)が重要とされていることを身をもって感じられた。
26	HPだけでは分からないことだらけだった。
27	意外な企業がライフサイエンス事業を行っていたこと。
28	やりたいことの目星がついてきた。
29	企業ごとのカラーや社風、大切にしている考えなどの違いを比較してみる事が出来た。

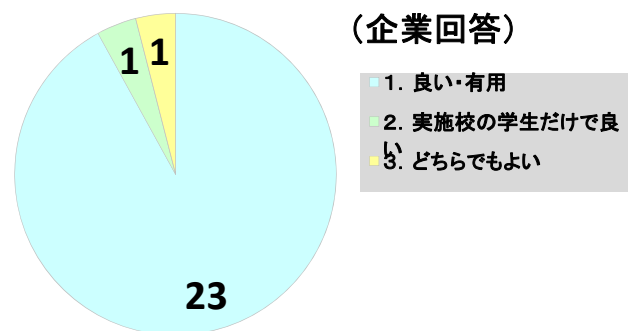
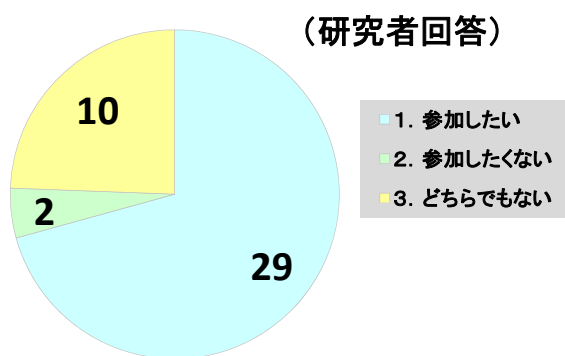


30	企業へのアピールの仕方を再考する契機となった。異分野でも自身の経験を行かせる可能性のある場所があることがわかった。
31	研究をする際に必要なものを考えることができた。
32	話すの楽しい、ウキウキ、どんどん話すの上手くなる。
33	自分の研究を会社で実践する難しさがわかった。
34	専門性というよりはやはり人物や個性などを重視しているなど感じた。しかし、自分の研究をしっかり説明する力や、どれだけ研究に真剣に取り組んでいるのかも評価されるため、そのあたりの準備も必要だと感じた。
35	はい。
36	あまり考えていなかった領域でも技術的には求められることがある点。
37	ポスターに改善の余地があると思った。
38	資生堂は私が思っていてよりもっと印象的で素晴らしい取り組みをしていた。

#### [14] コンソーシアム(全9大学)の取り組みについて

連携校マッチングイベントに参加可能なことについて(研究者)

連携大学の学生が参加していることについて(企業)



#### 欄外コメント

- ・機会があるならば参加したい。
- ・平日はきつい。
- ・志望する企業で赤い糸会に参加しない企業があれば検討したい。
- ・研究の都合が合えば積極的に参加したい。
- ・ある程度赤い糸と被るので参加しても同じ話をするのが辛いです。

[15] 今後研究者へ期待すること・要望など(企業のみ)

(企業)

1	自覚をもって博士の価値向上に向けてチャレンジして欲しい。
2	広い視野を持ってほしい。
3	今後も専門性を突き詰めていってください！
4	語学力、目的思考。
5	問う力と新しいことに挑戦する気持ち。
6	このまま自分自身が心からワクワクすることに必死になってほしいです。
7	原理原則、化学の知識を十分に習得してください。

[16] 全体を通して、「赤い糸会 & 緑の会」についての感想など

(研究者)

1	よかったです。
2	非常に満足しております。
3	企業と直接会話できて参考になった(今後の活動の)。
4	他の参加者のアブストラクトやポスターの一覧が見たい、特に優秀賞の方の。
5	今日学んだことを次回以降に役立てたいと思います。
6	将来のキャリアを考えるうえでとても参考になった。
7	全分野対象と分野を絞った赤い糸会があれば嬉しいです。
8	お昼のお茶は500mlペットボトルの方がポスターセッション中に喉が渴くのでいいと思いました。
9	企業の担当者と交流できる良い機会でした。
10	とてもよいイベントでした。ぜひ続けてください。
11	企業数を増やしてほしい。
12	いつもありがとうございます。
13	化学系メーカーに偏っていると感じた。
14	手厚く支援していただけてありがたいです。
15	ポスターセッション後に情報整理のために10分間のインターバルがほしかった。
16	いつもありがとうございます。
17	時間がなく感じました。
18	非常に有意義な会にできました。

19	面白い意見や、異なる価値観の意見があり、大変有用だった。
20	ポスターの場所って本当にどこでも有利不利ないですか？端の方全然来なかった気がしました。
21	学生に対して企業の人が少ないので余る学生が出てきます。企業側の参加者を増やしてもらえないでしょうか。
22	出来る限り参加者と企業の人数が近いと嬉しいと思った。
23	このような素晴らしいイベントを開催していただきありがとうございます。

(企業)

1	工学系の学生が少ないのは残念。
2	研究力を求めているのもう少し専門的なポスターにしてほしい。
3	ポスター発表の際、もう少し専門性をPRしても良いかなと思います。
4	非常に濃密な研究者とのコミュニケーションがとれるので是非次回も参加したいです。
5	留学生の参加人数が増えると嬉しいです。
6	研究熱心な博士人材との出会いの場になった。2019年卒では赤い糸会でお会いした学生が入社となったなどつながりが出来ている。今後も参加させていただきたい。
7	いつもご縁をいただきありがとうございます。
8	ポスターをもっと専門的にしてほしい。あまりにも概略のみで実際の内容が分かりにくい。
9	毎年参加させていただきありがとうございます。直接エントリー・内定に結び付いているため今後も参加させていただきたいです。
10	双方向の企画は大変ありがたい。
11	例年より学生のプレゼン力(専門の説明や自己PR力、相手の知りたいことを読み取って伝える)が向上していた。博士学生の魅力を感じた。
12	とても良いイベントです。是非継続をお願いします。
13	他校よりも洗練されたイベントで良いと思います。

14	学生の真面目さが伝わる。
15	非常に運用に優れていて、引き続きお願いしたいと思います。是非、他大学や他イベントへも運用の情報を微細にいたるまで情報を入れてほしい。
16	企業説明時間は短くて良いので、ポスターの時間をもう少し長くしてほしい。
17	非常に自立していて自走できる学生が多く、驚いた。もう少し研究内容を聞く時間があればよかったです。
18	専門性と領域外への適応や挑戦のどちらかに重きを置いているのか不明。
19	研究者に対しての機会としてとても良いと思いました。
20	複数の研究室の学生とコンタクト出来る貴重な機会として非常に助かっています。ありがとうございました。
21	事前のマッチングを更に精度を高められたら良い。
22	非常に良い会でした。
23	よく設計されていると思いました。今後とも参加していきたいと思います。
24	採用への1st stepとして大変有意義だと思います。

[17]S-cubicへのご意見・ご要望など

(企業)

1	本日はありがとうございました。
2	いつもスムーズな運営ありがとうございます。
3	ありがとうございました。
4	学生にあらかじめ名前+メアドが書かれたPRシートなど用意していただけるとありがたいです。また次回もよろしく願います。
5	この枠組みの方向性を明確にしてほしいです。
6	ポスター後面談までアンケートの記入があるので、学生をブースに入れるのを少し待ってもらえると選んだ感想を書きやすい。
7	企画していただきありがとうございました。

[18] J-Window(人材育成本部教員との面談・エントリーシートなどの添削・面接練習)を希望しますか(研究者のみ)

(研究者回答)

